

わたらし広報

'90
2
平成2年

発行／度会町役場(〒516-21 三重県度会郡度会町棚橋1453-2 ☎05966-2-1111) 編集／企画課 印刷／文化印刷有限会社

No.295



未来の大人们の メッセージ

憧れだけに惑わされたり、
辛さから逃れようとして、
大人は物の豊かさを中心に、世の中
を見ていませんか。

私たち子供の視点からみた世の中
の話を聞いてください。……

破れた道のこと、自然のこと、ふ
るさとのこと、かわいそう、ありが
とうという言葉……。

純粹な心と大きな瞳で、この子ら
が受け継ぐはずの未来を語る。

明と暗、表と裏をかすかに感じと
つているように見える。

この子らの素朴な疑問、望みを語
る提案に耳を傾けなければならぬ。
早くはない。むしろ遅すぎたくら
いだ。——今、何をすべきか考えさせ
られる一日だった。

平成二年一月十九日、町内の小・
中学生十四名が、一人の人間とし
ての主張を行つた。

町のうごき

平成元年12.31現在

人口	男	4,473	計	9,254	出生	4	転入	10
	女	4,781	世帯数	2,160	死亡	10	転出	8

町県民税の申告相談はじまる 2月16日～23日 (下記の会場で)

確定申告の相談は2月26日～28日(役場林業協業センターで)

申告期限は3月15日

(イ) 平成元年中に退職された人
(ウ) 勤務先から役場へ給与支払報告書が提出されていない人

平成二年一月一日現在、町内に住所があり、平成元年に次のような所得があつた人は、申告をしなければなりません。
①営業、農業、その他事業、不動産、配当、譲渡、山林などの所得があつた人
②給与以外に所得があつた人
(ア) 給与以外に所得があつた人
(イ) 勤務先から役場へ給与支払報告書が提出されていない人

申告をしていただく人

こうしたときに困ることがないよう、所得の多少にかかわらず正しい申告をしておくことが大切です。

都合により指定日に申告ができるのかたは、期限までに申告を済ませてください。

老齢福祉年金や老人医療・児童手当の給付、国民健康保険税の軽減、奨学金の受給など所得の証明書が必要な場合が多くなっています。

毎年、この時期に、みなさんのご協力をいただき町県民税の申告相談を行っていますが、こどもつぎの日程で、申告相談会場を開設します。

申告は期限までに

(エ) 雜損控除や医療費控除を受けようとする人
なお、所得税の確定申告をされる人は、町県民税の申告書を提出する必要はありません。

申告にお越しのときは、平成元年中の収支を明らかにできるものと、各種控除(生命保険料、医療費など)の支払證明書か領収書、印鑑を忘れずにご持参ください。

町県民税の申告用紙は、二月中旬までにお届けしますが、申込書類を忘れずにご持参ください。申告をしなければなりません。

申告にお持ちいただくもの

所得税の確定申告をしなければならない人

つぎのような人は、所得税の確定申告をしなければなりません。

一 事業をしている場合、不動産収入のある場合、土地や建物を売った場合などで、平成元年中の所得金額の合計額が、基礎控除、配偶者控除、配偶者特別控除、扶養控除などの所得控除の合計額を超える人、給与所得や退職所得以外の所得金額の合計額が二〇万円を超える人など

二 サラリーマンで、給与の年収が一、五〇〇万円を超える人、給与所得や退職所得以外の所得金額の合計額が二〇万円を超える人など

なお、確定申告の納税相談は二月二十六日から二月二十八日までの日程により、役場(林業協業センター)で行なわれます。当日は混雑が予想されますので、あらかじめ相談予定日と時間をお知らせいたします。指定された日にお出掛けください。

町県民税申告相談日程

月 日	曜 日	時 間	相 談 会 場	対 象 字 名
2月16日	金	午後 1:00～3:00	役 場	棚橋
2月17日	土	午前 9:00～11:00	和井野 公民館	和井野
			一之瀬 公民館	市場、脇出
		午後 1:00～3:00	南中村 保育所	南中村、川上
2月19日	月	午前 9:00～11:00	柳 公 民 館	小萩、柳
			駒ヶ野 お 寺	五ヶ町、小川、火打石、駒ヶ野
		午後 1:00～3:00	中之郷 生活改善センター	川口、栗原、中之郷、日向
2月20日	火	午前 9:00～11:00	注連指 公民館	注連指
		午後 1:00～3:00	田 口 公 民 館	田 口
2月21日	水	午前 9:00～11:00	上久具 公民館	下久具、上久具、田間
		午後 1:00～3:00	大野木 公民館	大野木、葛原
2月22日	木	午前 9:00～11:00	長原 公民館	長原
		午後 1:00～3:00	麻加江 生活改善センター	麻加江、坂井、立花
2月23日	金	午前 9:00～11:00	鮎川 お 寺	鮎川、当津、茶屋庄
			立岡 公民館	立岡、大久保
		午後 1:00～3:00	牧戸 公民館	平生、牧戸

五カ町村連合消防出初め式

1/14

雲一つない、真冬にはめずらしい上天気。

中学校のグラウンドに、五カ町村（度会町、御薗村、二見町、小俣町、玉城町）の消防団員二百五十名余が勢揃いしました。日ごろの厳しい練磨の成果を、ここぞとばかりに、披露しました。



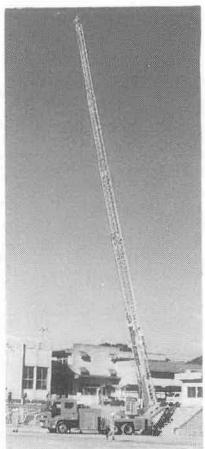
度会町消防団を先頭に堂々の行進



小型ポンプ操法



五カ町村配属の消防車



昨年の夏見かけましたネ



ヘリによるメッセージ投下



ビル火災を想定した訓練



行進を見守る町長

この時期、道路の凍結によるスリップ事故が多発したり、先日のような大雪にみまわれ通勤通学に影響をあたえたりします。私たち、雪国の人々とくらべて、冬対策はあまり万全ではありません。

だから、降雪や凍結に対しては、早め早めの対応、普段以上の安全運転を心掛けてください。安全は、

出せるスピード
出さない勇気

広報文芸

茶の実句会抄

野田翠楊選

日を惜しみ惜しみつ菊の枯れに
けり 立花 羽根 薫子

朝靄の底より鴨のたちにけり

麻加江 中村 和代

枯菊や退職のこと想うており

麻加江 辻本 正

水尾二つ丸く重ねて夫婦鴨

麻加江 辻本久美子

夕茜豆穂小さく束ねけり

葛原 北村 榛江

枯菊を母の亡き子と焚きにけり
裏門を閉づ二条城鴨遊ぶ

牧戸 田畑 サダ

派出所だより

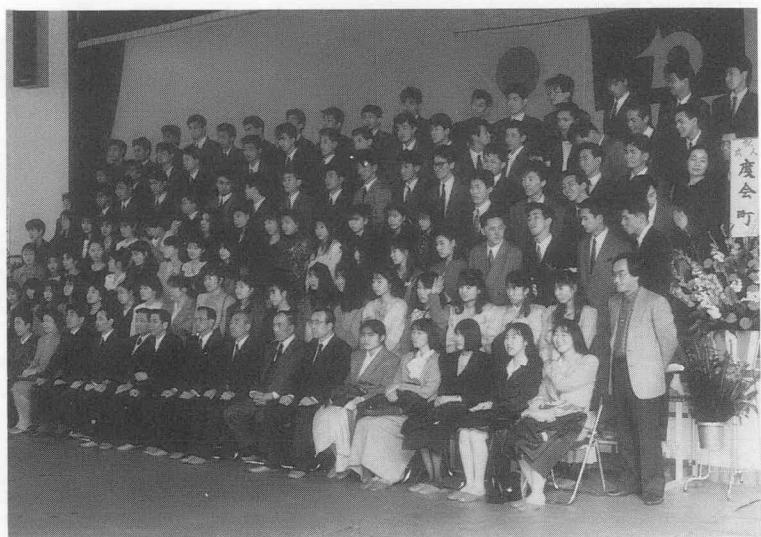
新成人 横顔



昭和四十四年～四十五年に生まれた人々の成人式。町内では、百二十三名が大人への一步をふみだした。

新成人を代表して、村山留美さん（田間）に記念品が手渡され、栗原勇治さん（棚橋）が、力強く誓いの言葉を述べた。

緊張した顔、はにかんだ笑顔、再会を喜んだ顔・顔・顔、「久しぶり」「元気か?」「変ったな」飛びかう言葉・言葉・言葉。中学校の卒業式以来という人もいる。



全員で記念撮影



13回駅伝

牧戸チーム劇的に初優勝

二位 棚橋
三位 大野木

第十三回町民駅伝大会は、寒中にしてはめずらしい暖い日射しに恵まれた一月二十八日（日）午前九時キックオフに葛原東口をスタートしました。

参加十チームは八区間二十九・六キロメートルで力走をみせてくれ、終始上位グループにいた牧戸チームが復路に入った注連指（田口）～長原～平生の区間でジリジリとトップに迫り、アンカー勝負となつた最終区で劇的に逆転、初優勝を飾りました。

絶えず沿道を沸かしてくれた棚橋チームが惜しくも二位、コンスタントに走った大野木チームが三位に入賞しました。

また今年は六位チームまでが二時間を取り、例年ない好記録の大会となりました。それに大会を支えてくれた役員の皆さんご苦労さまでした。

大会記録

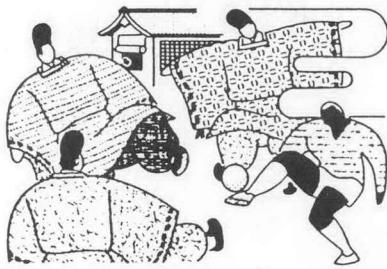
区間賞

一位	栗原昭治（棚橋）	優勝
二位	中井利彦（注連指）	牧戸
三位	森見 学（麻加江）	棚橋
四位	西村尚人（ドリーム）	大野木
五位	井戸本吉弘（牧戸）	ドリーム
六位	味噌井伸哉（牧戸）	注連指
七位	高橋虎彦（脇出）	田口
八位	西田英男（牧戸）	日向クラブ

2° 2° 2° 2° 1° 1° 1° 1°
11° 05' 04" 00' 59' 58' 58' 54' 53'
49° 29' 43" 21" 00" 57" 47" 09" 26" 52"

△敢闘賞（連続出場等により）
克之 山下 晃（大野木）





遊びとは？
簡単そうにみえて、一口に答えることがなかなか難しいテーマです。

最新の辞書には、次のように書いています。「遊ぶこと。ゆとり・むだ。しまりのないこと。機械的部分と部分とが密着しないで、ある程度動きうる余裕のあること」

「遊ぶこと」以外は、ほとんど消極的な事柄が多いのに気づきます。しかし西欧の辞書には、次



のよつな歌があります。

「遊びとせんと生まれけん」

たわぶれせんとや生まれけん
この歌謡集には、当時流行

の歌が収録されていることか

ら、ある評論家は、現代風にいえはカラオケ大全集であるといっています。

日本人は、生活にあくせく

することなく、詩歌管弦など、

遊びを積極的なものとする発

想も古来もつてていたのです。

遊びを積極的なものとする発

想も古来もつていたのです。

遊びを積極的なものとする発

書には、娯楽、詩歌、狩獵、音楽、賭（か）け事など、積極的な行動だけが書かれていました。

一方、中国の「遊」は、水

に浮かぶ意味とし

て、ぶらぶらする、

欲しいままにする、

楽しむ、心をなぐ

さめる、など消極

的な事柄だけとな

っています。

遊びは、西欧で

は積極的なもの、

東洋では消極的な

ものと考えられて

きたようです。

遊びの分類としては、生物

的遊びと文化的遊びに分ける

考え方もあります。

遊びの分類としては、人間以

外の動物にも共通した遊びです。

例えば、犬や猫も遊ぶことは

よく知られています。しかし、

そこには規則や決まりといっ

ものはありません。人間だけ

が、それらを決めて、同じ条

件で遊ぶルールをつくってき

たのです。

つまり、ルールを決めた文

化的遊びは、人間独特のもの

であるといえます。



聞こえてくる……早春の訪れます。

では、早春とは、暦の上で

の、ただの感じだけのことな

のでしょうか。

気象観測によりますと、日

本各地の平均気温は、立春の

ころからわずかではあります

が、確実に上り坂に向かいま

す。札幌も、東京も、鹿児島

も、二月の前半にそれぞれ気

温の上昇期に入ります。

専門家の話ですと、天

気の動きも、立春過ぎか

らは、冬とは趣きが違つ

てくることが多いとのこ

とです。

しかし、早春の特徴は、

一度暖かい日があつたか

らといって、それ以後ず

つと暖かさが続くのではなく、

必ずまた大陸の寒気が押し寄

せてくることです。

いつたん暖かい日があつた

だけに、ぶり返すような寒さ

にはほとほとやり切れないも

のを感じことがあります。

もう春が来たのかな、それ

ともまだ冬の延長かな——判

断つきかねるのは、この時期

に限らず、季節の変わり目に

よくある特徴といえそです。

※応募方法など詳しいことは、
うえ、三月末までに本人に通知
します。

◇開設日 平成二年二月二十七日(金)
◇応募締め切り日 二月二十三日(金)
◇任期 四月一日から一年間
主催する各種行事への参加等

サラ金相談所

県では、サラ金で困っている
人、返済資金を借りたい人など

を対象にした「サラ金一日相談
所」を開設します。

●詳しいことは、三重県福祉部
所商工振興課(☎0592・234360)までお問い合わせください。
●くらしと契約の知識(東京経

◇募集人員 六十一名
◇応募資格 県内にお住まいの二十歳以上のかた(議員、公務員、行政相談員、国・県の委嘱員、モニター、県政モニターエンジニアは応募できません)。
◇主な仕事 モニター会議への出席、意見・要望などの提出、アンケート調査への回答、県の主催する各種行事への参加等

尚、不在者投票は、衆議院議員選挙は二月三日から、最高裁判所裁判官国民審査は二月十日から投票できます。いずれも投票場の選挙管理委員会で二月十七日(土)まで、毎日午前八時三十分から午後五時まで行っています。投票当日、仕事や旅行などでお出かけになる方は是非、不在者投票をご利用ください。

◇開講要領
●消費者問題と消費教育(名古屋経済大学・小木紀之、松阪女子短大・川端良子)
●くらしと経済・生活設計(東京経済大学・木村立夫、岐阜大学・堀田剛吉)
●これから社会と消費者(生活評論家・西川和子)

氏名	父名	年齢	姓	名	年齢	姓	名	年齢
坂谷 太基	和則 長男	61歳	西田 有衣	牧戸 紀仁	61歳	西田 有衣	和則 長男	61歳
中村 祐樹	幸吉 長男	61歳	若宮 喜多	和也 長男	61歳	中村 祐樹	幸吉 長男	61歳
市松 泰道	正三	50歳	山根 ひなゑ	入山 重雄	50歳	市松 泰道	正三	50歳
喜多 紀仁	和也 長男	50歳	山下 コチエ	69歳	50歳	喜多 紀仁	和也 長男	50歳
栗原 紀仁	和也 長男	50歳	新美 春江	84歳	50歳	栗原 紀仁	和也 長男	50歳
田口		50歳	大野木 棚橋	69歳	50歳	田口		50歳
		50歳	棚橋 大野木	84歳	50歳			50歳
		50歳	棚橋 小川	81歳	50歳			50歳
		50歳	棚橋 大野木	90歳	50歳			50歳
		50歳	棚橋 平生	90歳	50歳			50歳
		50歳	棚橋 南中村	90歳	50歳			50歳
		50歳	棚橋 日向	90歳	50歳			50歳

公募

平成2年度県政モニター

県では、皆さんからの意見や要望を聞き、これを県政の参考とともに、皆さんとの対話を広げるため「平成二年県政モニター」を募集しています。

県広報課(0592・242027)又は、最寄りの県民局総務課へお問い合わせください。

お知らせ版



●電話での相談もお受けします
☎0593-53-5946(直通)

交通事故 ご相談

相談日:月曜から金曜午前9時半~午後4時
◎専門の相談員が親身になってご相談に応します
◎弁護士相談日:毎週木曜午後1時~4時

社団法人日本損害保険協会
四日市自動車保険請求相談センター

四日市市諫訪町4-5住友生命4日市ビル3階(四日市市役所西側)四日市調査事務所内☎0593-53-5571

ご案内

消費者 ホーム講座

私たちの消費生活も、社会における情報化、高齢化や国際化の影響を受けて複雑に変化していました。

そこで、県では消費者自らが実施することになりました。

消費者自身の賢い対応が求められています。

●衣生活・住生活の知識(武庫川女子大・小島洋司、名古屋女子大・大野庸子)

●食生活の知識(滋賀大学・岡部昭二、愛知教育大学・米川五郎)

●希望者は二月末日までに役場総務課で申込用紙に必要事項を記入のうえ、お申込みください。

